令和８年６月

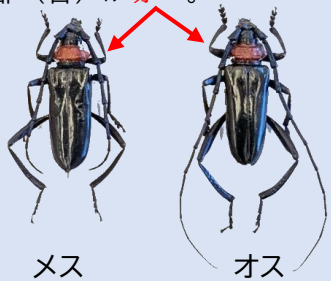
特定外来生物**クビアカツヤカミキリ**にご注意を！
～洛西のサクラを伐採の危機からみんなで守ろう～

今年度も洛西地域で新たに幼虫の食害が何件も報告されています。**被害（生息域の拡大）を防ぐためには、フラス（下記写真）を早期発見することが大切で、発見が遅れると伐採を余儀なくされます。**

最悪の事態を避けるためにも、お近くのサクラ等にフラスが出てないかご確認いただき、万一フラスを発見した場合は、情報提供先へご連絡をお願いいたします。

○ **クビアカツヤカミキリ**は、非常に高い繁殖力を持ち、幼虫はサクラ・ウメ・モモ等バラ科の木を食い荒らし枯らしてしまいます。

成虫はからだ全体が黒く光沢があり、胸部（首）が赤い。



メス　　オス

体長：２.５～４ｃｍ

幼虫は木の幹から**フラス**（フンや木くず）を出す。

被害木で確認されたフラス

○ **市内の被害**

令和６年度１件　令和７年度１７件　令和８年度４件　計２２件、うち１７件は洛西地域（令和８年４月末現在）

ご自宅の庭や通勤・通学途上等で見かけられるサクラ等にフラスが発生していないかを注意して見ていただけますと助かります。成虫またはフラスを発見されましたら、①～③の行動をお願いします。

① **成虫は踏みつぶす等して駆除**（飼育や生きたままの持ち運びは法規制対象）
② **成虫やフラスが出ている状況の写真を撮る**
③ **京都府または京都市への情報提供**

被害拡大防止のため、ご協力お願いいたします。

［情報提供先］
京都市環境保全創造課　TEL：075-222-3951
E-Mail：k-kyosei@city.kyoto.lg.jp

市ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ

※（参考）府ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ

京都府☆地域コミュニティ活性化

回覧										